１０．畑作物用収穫機械

１）掘　取　機

(1) 用　途

根菜類、球根類. 落花生, ネギ、その他の掘取りに使用する。

(2) 構　造

構造により、リフター型とコンベア型とある。リフター型は、人力での収穫作業を楽にするため、単に掘取りや浮かし上げを行うものである。

コンベア型は、掘取り刃で掘上げた土と作物を、コンベアへ送りながら、土を篩い落として分離し、作物を地表へ露出させる方式のものである。

なお、掘取刃には固定式もあるが、けん引抵抗を減らすため前後や上下方向に振動するようにしたものが多い。また、この掘取り刃の振動とコンベアの駆動動力はトラクターのＰＴＯから取っている。

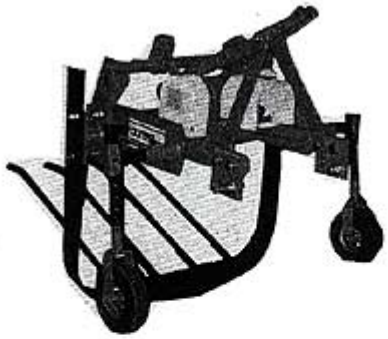
ばれいしょ、かんしょ、こんにゃく、さといも、ニンジン、球根類、ねぎ、うど、三つ葉、アスパラなど多様な作物に対応するため、各種に形態のものがある。

(3) 取扱い上の留意点

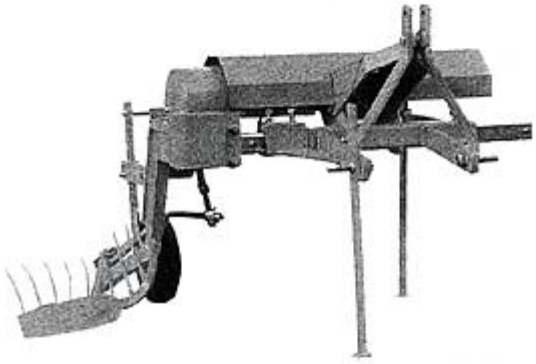
掘取り時に作物に損傷与えないように、適切な掘取り刃の幅や掘取り深さに調節する必要がある。トラクターと本機両者の取扱説明書や安全ラベルを良く読み理解する。

(4) 安全作業のポイント

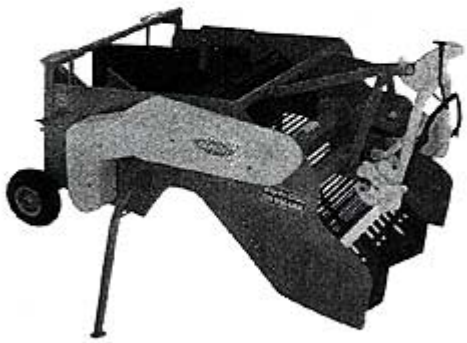
① トラクターと本機両者の取扱説明書や安全ラベルを良く読み理解する。
② ＰＴＯ軸や可動部のカバーは常に所定の位置に付けておく。
③ 点検・調整・修理は、必ずトラクターのエンジンを止めてから行う。
④ 着脱時には作業機との間の挟まれや押し潰されに注意する。
⑤ 始動、発進、後進時には必ず周囲に人がいないことを確認する。
⑥ 移動時には他車との追突や接触に注意する（予防対策として反射材などを活用する）。
⑦ 補助作業者を含めてＰＴＯ軸やコンベアなどへの巻込まれ、掘取刃部との接触などに注意する。



リフター型掘取機



リフター型掘取機（ネギ用）



リフター型掘取機（こんにゃく用）